

プレスリリース [2023年10月2日]

(計1枚)

町田市民文学館・町田立教会共催事業
柚木麻子氏講演会「次世代につなぐもの～文化と教育の可能性～」を開催します

町田市民文学館では、地域貢献を目的に公開講演会を実施している立教大学校友会の町田支部である町田立教会との共催事業として、3回目となる公開講演会を実施します。今回は、同大学卒業生で若年層に知名度の高い作家の柚木麻子氏に、ご自身が受けてきた教育や読んできた文学作品について振り返りながら、次世代につないでいきたいものについて語っていただきます。

- 実施日時：2023年11月23日（木・祝）14時～16時
- 会場：町田市民文学館ことばらんど 2階大会議室（原町田4-16-17）
- 定員：80名
- 参加費：無料
- お申込み
 - 一次受付：10月15日(日)12時～10月23日(月)19時
イベシスにて受付（イベントコード：231024A）
対象年齢：20代まで
 - 二次受付：10月24日(火)12時～11月21日(火)23時59分
イベシスまたはイベントダイヤル（042-724-5656）にて受付
対象年齢：どなたでも
※イベントダイヤルは各日19時まで

■ 柚木麻子氏について



柚木麻子氏

女性同士の連携（シスターフッド）の物語の名手で、嫉妬や羨望などの心理を鮮烈に描いた作品は、若い女性を中心に高い支持を得ています。町田には、小田急線沿線の恵泉女学園中学校・高等学校に通っていた時期に何度も足を運んでいたそうです。また、学生時代に読んで印象に残っている作品には町田ゆかりの作家・遠藤周作の本も多くあったといい、遠藤の講演録『人生の踏絵』文庫版には解説を寄せています。

■ 本件に関するお問い合わせ先

町田市民文学館 館長 野澤 TEL 042-739-3420